

建築・都市整備・道路委員会
令和7年12月12日
都 市 整 備 局

水際線のまちづくりにおける補正概要

都心臨海部の魅力を高めるまちづくりの推進にあたり、水際線とまちなかとの回遊性を強化するため、水際線とまちをつなぐ軸線が交差する7か所に、周辺の鉄道駅や主要施設を案内するシンボリックなサインを設置します。

このうち、開発が進む関内地区からの軸線となる日本大通りと水際線が交差する地点へのサイン設置に先行着手することで、水際線のまちづくりを早期に進めます。

- ・実施内容：案内サインの設置に向けた調査、設計及び設置工事
- ・設置場所：象の鼻エリア

(単位：千円)

款項目	補正前	補正額	補正後	補正の財源		
				国費等	市債	一般財源
12款 都市整備費	9,411,008	50,000	9,461,008	—	40,000	10,000
1 項 都市整備費	9,411,008	50,000	9,461,008	—	40,000	10,000
1 目 企画費	3,005,193	<u>50,000</u>	3,055,193	—	40,000	10,000

※年度末までに必要な履行期間を確保できないため、繰越明許費を設定します（50,000千円）。

